

対象製品名：



ご提案する対策を講じることにより、次の通り節電されます。

節電力	約 150 W
節電割合	約 58%

#### 対策内容

製品付属の取扱説明書を参考に対策を行ってください。

対策、作業	プライズ落とし口の蛍光灯用のサブライトスイッチを切り、天井部の奥側、同系統の蛍光灯 2 個を取り外してください。
参考) 添付資料	「取扱説明書」(420-7254) 抜粋 P. 40, P. 104 – P. 109 ※ お手元のマニュアルの版によっては、ページが異なる場合があります。

また、技術的なお問い合わせは、下記のカスタマサポートまでご連絡お願いいたします。

#### お問い合わせ先

##### 株式会社セガ・ロジスティクスサービス

カスタマサポート（機械に関する総合窓口）
フリーダイヤル 0120-412-159（全国共通） 基本受付時間 平日 9:00～12:00 / 13:00～18:30
※ 技術相談につきましては、年中無休で受け付けております。 ※ 携帯電話、PHS からもご利用になれます。



このご提案は、今夏の電力事情を考慮した緊急的な節電対策です。  
対策内容はあくまでご提案であり、強要するものではありません。  
各店舗のご使用状況により、効果が異なる場合があります。

7-3 サービスパネル

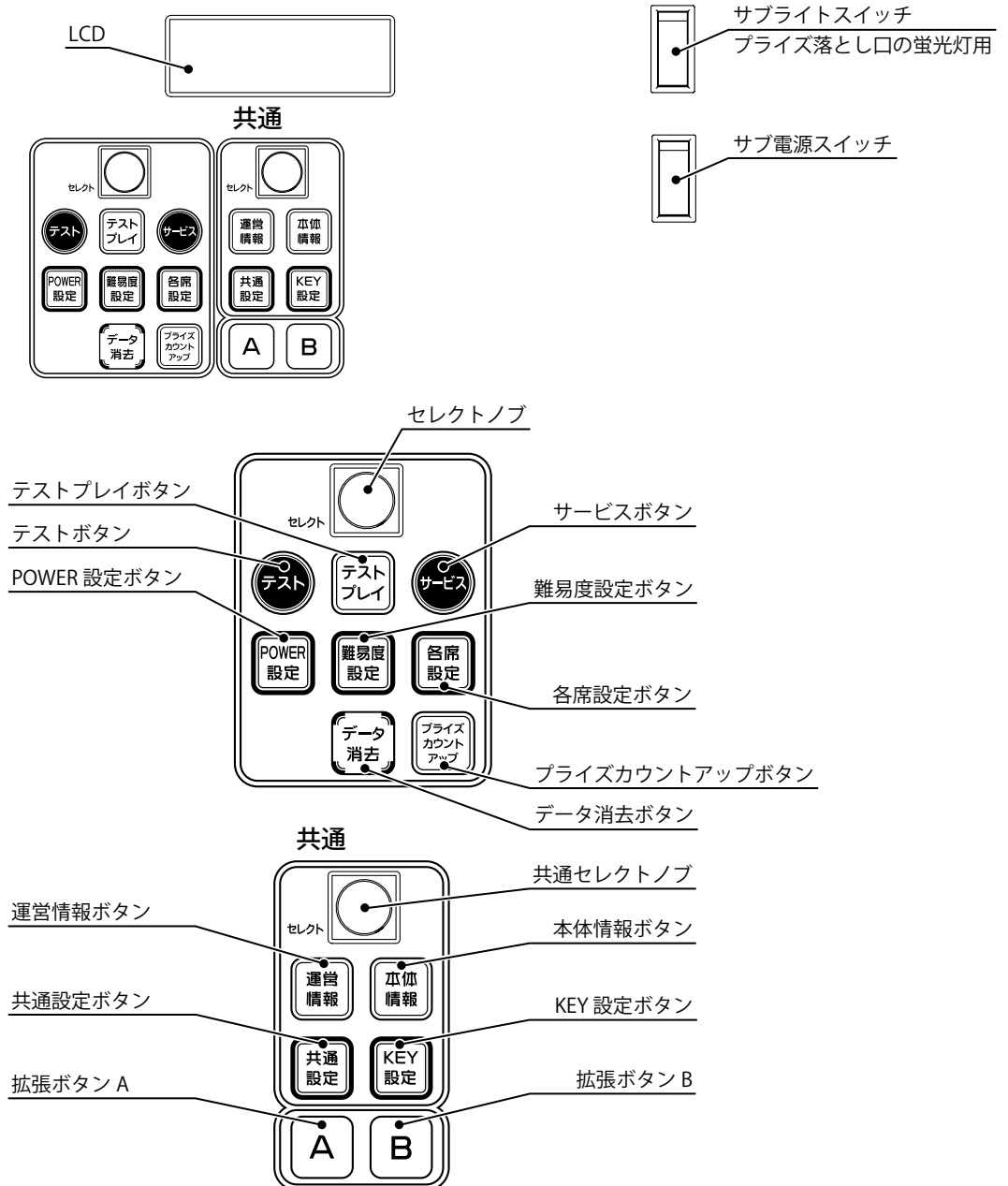
**警告**

指定以外の箇所には絶対に触れないでください。指定以外の箇所に触れると、感電、短絡事故の恐れがあります。

**STOP**  
**重要**

長期間電源が入らないと運営情報や各種設定のデータが消失しますのでご注意ください。バックアップデータ保存期間は約1週間です。

サービスドアを開くと、サービスパネルがあります。



## 11 蛍光灯、ランプの交換

### ⚠ 警告

- 作業は店舗メンテナンスマンか技術者が行ってください。感電など重大事故の原因となります。
- 作業は必ず電源を切ってから行ってください。感電、短絡事故の原因となります。
- 指定の定格のランプを使用してください。異なる定格のランプを使用すると火災、故障の原因となります。
- 熱くなった蛍光灯やランプにより火傷をする危険があります。交換時には十分注意してください。
- 配線を傷つけないように注意してください。配線を傷つけると火災、感電、短絡事故の原因となります。
- 経年変化などの原因で、照明器具の絶縁劣化などにより、短絡事故や発煙事故の恐れがあります。焦げ臭いにおいがする、ソケットが変色している、ランプの交換が多くなっている、蛍光灯のつきが悪いなど異常が無いか確認してください。

11

### ⚠ 注意

- 指定以外の部品を持って UFO メカを動かさないでください。指などを挟んでケガをする恐れがあります。
- プラスチック製部品の固定のときは、ネジ、ナット類の締め付けすぎに注意してください。締め付けすぎると、部品を破損し、破片などで負傷する原因となります。
- プラスチック製部品の取り扱いには注意してください。無理な荷重や衝撃を加えると破損して、破片、ヒビ、欠けなどによる負傷事故の原因となります。

STOP

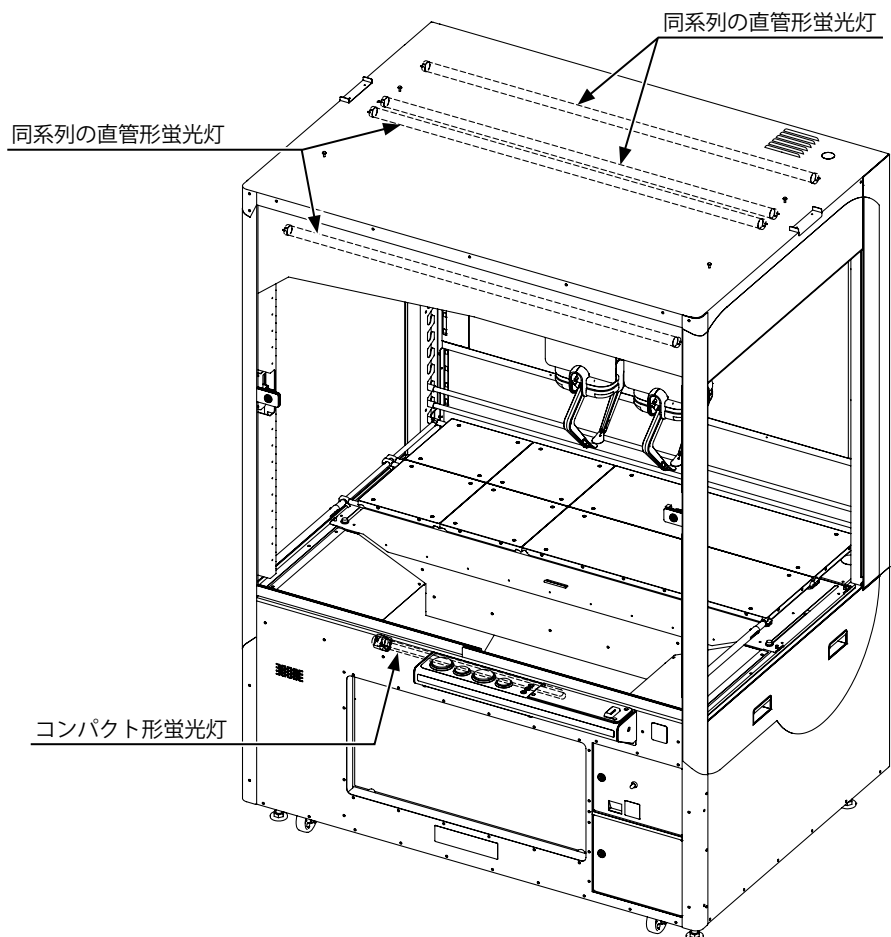
重要

仕様変更により対応する蛍光灯の種類が異なる場合があります。よくご確認の上、交換作業を行ってください。

本製品は、直管蛍光灯に2灯用の電子安定器を使用しています。よって2灯が同じ系列となります。同じ系列において、いずれか片側の蛍光灯に異常（寿命や故障など）があり点灯できない場合や適切に装着されていない場合、もう片側の蛍光灯も安全のため点灯しません。

片側の蛍光灯が正常でも、もう片側の蛍光灯の状態により正常な蛍光灯も点灯しない場合があります。つまり同じ系列の蛍光灯の片側のみを点灯させることができません。蛍光灯の交換は作業性を考慮すると、同じ系列の蛍光灯を2灯同時に交換することを推奨します。

また、本製品ではコンパクト形蛍光灯と直管形蛍光灯の2種類を使用しています（下図参照）



### ビルボード部の直管形蛍光灯

- 1 電源を切ります。
- 2 プライズマスターキーで解錠し、ガラスドアを開きます。
- 3 ビルボードを取り外します。



11

- 4 蛍光灯を交換します。同系列の2個を同時に交換することを推奨します。

高周波点灯専用直管形蛍光灯 FHF32W  
390-6921-32-01 (Hf 専用)



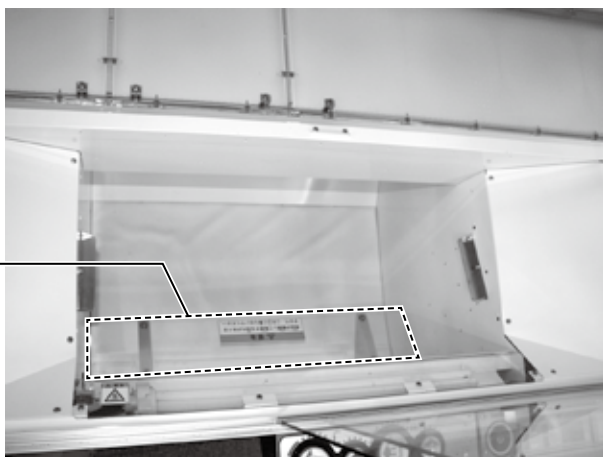
## 天井部の直管形蛍光灯

**⚠ 警告**

キャビネット奥にある3個の蛍光灯を交換する場合は、キャビネット内部に入って作業します。以下の点に注意してください。

- キャビネット内部に出入りする際は、ガラスドアをつかんだり、もたれたりしないでください。
- キャビネット内部に入る際は、キャビネット下部にあるフラップ（プラスチック部品）を踏みつけないようにしてください。

フラップ



- アジャスターが全て着地しているか確認してください。
- 体重 100 kg 以下の方が作業を行ってください。
- 頭部をぶつけないように、天井部（頭上）に注意してください。
- UFO メカをつかんだり、接触しないように注意してください。
- 汚れ防止のため、履物を脱いで入ることを推奨します。

11

キャビネットの奥から3番目の蛍光灯を交換する場合は、奥から2番目の蛍光灯を一旦取り出す必要があります。本書は奥から3番目の蛍光灯を交換する説明をします。奥から1番目、2番目も同様に作業してください。

---

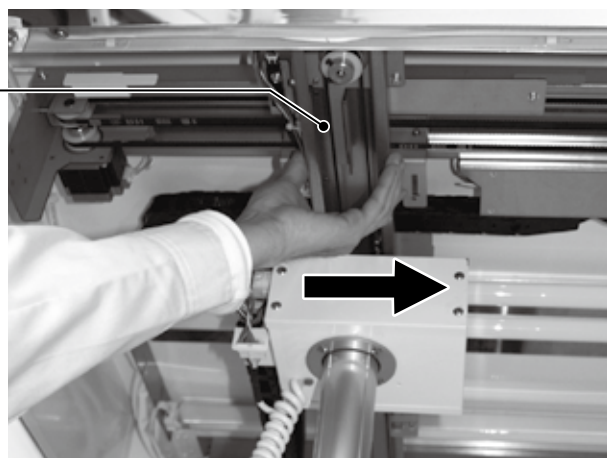
1 電源を切ります。

---

2 プライズマスターキーで解錠し、左側のガラスドアを開きます。

- 3 UFO メカがホームポジションであることを確認します。違う場所にある場合は、UFO メカをホームポジションに移動します。図の示す所に手を添えてメカをゆっくりと移動してください。他の部品を持って動かさないでください。指を挟まれてケガをする恐れがあります。また、メカ機構部を破損する恐れがあります。

メカレールを支持して移動



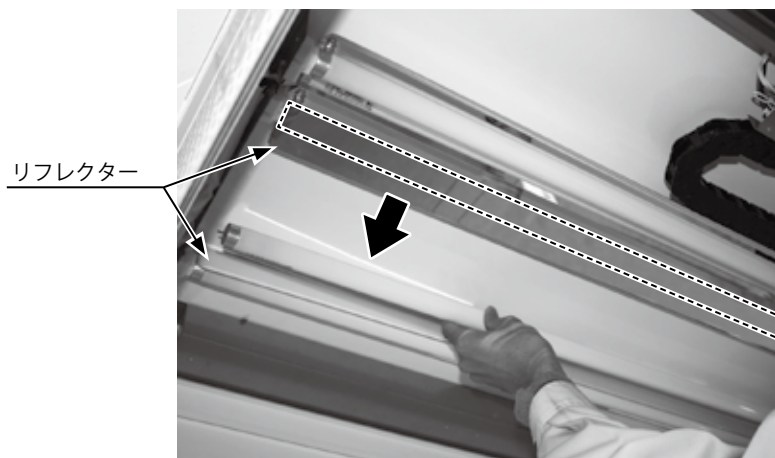
- 4 左側からキャビネット内に入ります。



- 5 奥から2番目の蛍光灯を左側のソケットから先に取り外します。



- 6 リフレクター（反射板）の間に蛍光灯を移動し、蛍光灯の左端を手前に回転させながら、キャビネットから取り出します。  
 ※蛍光灯をキャビネット部品に接触しないようにゆっくり移動してください。



高周波点灯専用直管形蛍光灯 FHF32W  
 390-6921-32-01 (Hf 専用)



11

- 7 手順5と6を参照し、奥から3番目の蛍光灯を取り外します。リフレクター（反射板）の間に蛍光灯を移動し、回転させながら取り出します。

高周波点灯専用直管形蛍光灯 FHF32W  
 390-6921-32-01 (Hf 専用)



- 8 手順5から7を参照し、逆の手順にて新しい蛍光灯に交換します。同系列の2個を同時に交換することを推奨します。

※1番奥の蛍光灯を交換する場合は、左側のソケットから先に取り外し、蛍光灯の左端を手前に回転させながらキャビネットから取り出してください。